

不二製油グループ本社（株） 決算補足資料

2020年度（2021年3月期）

- 第4四半期 -

ページ	項目
1	表紙
2	0-1： 注記 / 為替情報
3	1-1： 2020年度 連結決算実績 4Q(3ヶ月)
4	1-2： 2020年度 連結決算実績 4Q累計
5	1-3： 2020年度 連結業績 (4Q累計/事業別・所在地別マトリクス)
6	2-1： 主な指標
7	3-1： 2021年度 連結業績予想
8	3-2： 2021年度 連結業績予想 (通期/事業別・所在地別マトリクス)

0-1 : 注記 / 為替情報

注記情報

・2019年度 決算期変更の実施

※ 当社グループは、マネジメントサイクルを統一することでグループ一体となった経営を推進するとともに、業績等の経営情報の適時・適切な開示により経営の透明性を更に高めることを目的として、2019年度より決算日を3月31日に変更又は連結決算日に仮決算を行う方法に変更しています。この決算期変更に伴い、2019年度は、当該海外グループ会社については2019年1月1日から2020年3月31日までの15ヶ月を連結し、連結損益計算書を通して調整しています。
(海外グループ会社のうち買収して間もないブラマー及び豪州IFSを除く)

- ・ 決算期変更会社 : 決算日を12月31日から3月31日に変更、
または連結決算日に仮決算を行う方法に変更した海外グループ会社 (全27社)
- ・ ブラマー : Blommer Chocolate Company およびサブ連結対象会社
- ・ 豪州IFS : INDUSTRIAL FOOD SERVICES PTY LIMITED

【第4四半期比較】

2019年度に決算期を変更した海外グループ会社については、前年同期となる2019年度第4四半期の期間が2019年10月-2020年3月であることから、参考値として、前年同月 (4Q : 2020年1月-2020年3月) の数値を記載、比較しています。

【通期比較】

2019年度は、海外グループ会社の決算期変更の為、15ヶ月の変則決算となっております。そのため、一部資料では当社で調整した数値を記載しております。2019年度 (12ヶ月) は日本及び決算期変更会社の2019年4月-2020年3月の累計の数値となります。(ブラマー、豪州IFSを除く)

主な為替レート

・P/L : 期中平均レート、B/S : 期末レート

		2019年度	2020年度	対前期末		2021年度 計画前提
		期末	期末	差	増減率	
\$	P/L	109.03	106.06	▲ 2.97	▲ 2.7%	106.50
	B/S	108.83	110.71	1.88	+1.7%	-
BRL	P/L	27.07	19.62	▲ 7.45	▲ 27.5%	19.70
	B/S	20.94	19.44	▲ 1.50	▲ 7.2%	-
€	P/L	121.68	123.70	2.02	+1.7%	126.00
	B/S	119.55	129.80	10.25	+8.6%	-
人民元	P/L	15.75	15.67	▲ 0.08	▲ 0.5%	16.67
	B/S	15.31	16.84	1.53	+10.0%	-

・2020年度期末ブラマー為替レート(\$)は、P/L 106.34、BS 103.53

1-1 : 2020年度 連結決算実績 4Q(3ヶ月)

(単位: 億円)

	FY2019 4Q実績 *1 2019年10月 -2020年3月	FY2019 前年同月 *1 2020年1-3月	FY2020 4Q実績 *1 2021年1-3月	前年同期比 増減額 *2	増減要因(対前年同期比較)
売上高					
植物性油脂	405	251	262	+12	原料価格上昇を受けた販売単価の上昇により増収。
業務用チョコレート	508	414	404	▲11	日本、中国が伸長するも、プラマーの販売数量減少により減収。
乳化・発酵素材	235	177	167	▲10	中国は伸長するも、日本のトーラクの譲渡を主因に減収。
大豆加工素材	84	80	83	+3	大豆たん白素材の販売が増加し増収。
合計	1,232	922	916	▲5	
営業利益					
植物性油脂	39	28	23	▲5	原料相場変動の影響を受け減益。
業務用チョコレート	26	17	22	+5	ハラルドなどが減益も、プラマーの前期末下振れからの改善などにより増益。
乳化・発酵素材	8	3	6	+3	日本における前年からの改善、中国における販売伸長が寄与し増益。
大豆加工素材	9	8	5	▲3	中国における減益、欧州新工場の費用先行により減益。
グループ管理費用	▲13	▲12	▲11	+1	
合計	70	44	44	+0	
営業利益率	5.6%	4.7%	4.8%	+0.1pt	
経常利益	72	-	47	-	
四半期純利益	43	-	24	-	

● 決算概要

対前年比では減収増益。新型コロナウイルスの影響があった前年同期（2020年1-3月）から販売数量の回復や伸長があったことから、業績予想（11月公表）対比では上振れて着地した。

● 特記事項

*1:前年度の海外グループ会社（プラマー、豪州IFS除く）の決算期変更に伴い、決算期変更会社の「FY2019 4Q実績」は2019年10月-2020年3月、「FY2019 前年同月」は2020年1-3月、「FY2020 4Q実績」は2021年1-3月の数値。
*2:「前年同期比増減額」は、日本及び海外（プラマー、豪州IFS除く）とも2020年1-3月と2021年1-3月の前年同月ベースの比較数値。

・上記業績は億円未満を四捨五入した数値を記載

1-2 : 2020年度

連結決算実績 4Q累計

(単位：億円)

	FY2019*1 2019年1月 -2020年3月	FY2019 前年同月*1 2019年4月 -2020年3月	FY2020*1 2020年4月 -2021年3月	前年同期比 増減額*2	増減要因(対前年同期比較)
売上高					
植物性油脂	1,141	979	984	+5	東南アジア、欧州のチョコレート用油脂や、外食向け油脂の販売数量減少はあったが、原料価格上昇を受けた販売単価の上昇などにより増収。
業務用チョコレート	1,801	1,717	1,624	▲93	ブラマー、欧州などでの販売数量の減少、及び通貨安の影響などにより減収。
乳化・発酵素材	852	793	696	▲98	日本におけるトーラクの譲渡、及び土産向けやパン向け製品販売減少により減収。
大豆加工素材	354	347	344	▲4	大豆たん白素材の販売数量は増加したが、前年の中国における事業譲渡により減収。
合計	4,147	3,837	3,648	▲189	
営業利益					
植物性油脂	112	101	79	▲23	チョコレート用油脂の販売数量減少や原料価格上昇の影響などにより減益。
業務用チョコレート	83	75	76	+1	日本、ブラマーなどでの販売数量減少や、為替要因（ブラジルリアル）を主とした採算悪化はあったが、ブラマーのカカオの先物評価影響（前期▲20億円、今期+11億円）による利益の押し上げにより増益。
乳化・発酵素材	41	38	30	▲8	中国は堅調に推移するも、日本、東南アジアの減収などにより減益。
大豆加工素材	40	39	32	▲8	大豆たん白素材の販売が堅調に推移するも、大豆たん白食品や機能剤の販売数量減少などにより減益。
グループ管理費用	▲40	▲39	▲38	+2	
合計	236	215	179	▲35	
営業利益率	5.7%	5.6%	4.9%	▲0.7pt	
経常利益	224	203	176	▲27	
親会社株主に帰属する 当期純利益	164	147	110	▲37	昨年度の堺工場売却益計上の剥落、投資有価証券売却益の減少

● 決算概要

業務用チョコレート事業でブラマーのカカオ先物評価益の計上（前期▲20億円、今期+11億円）はあったものの、新型コロナウイルスの影響による油脂、チョコレート、マーガリン等の販売数量減少や、油脂相場変動の影響により減収減益となった。

● 特記事項

*1:前年度の海外グループ会社（ブラマー、豪州IFS除く）の決算期変更に伴い、決算期変更会社の「FY2019」は2019年1月-2020年3月、「FY2019 前年同月」は2019年4月-2020年3月、「FY2020」は2020年4月-2021年3月の数値。
*2:「前年同期比増減額」は、日本及び海外（ブラマー、豪州IFS除く）とも2019年4月-2020年3月と2020年4月-2021年3月の前年同月ベースの比較数値。
・上記業績は億円未満を四捨五入した数値を記載

1-3 : 2020年度 連結業績 (4Q累計/事業別・所在地別マトリクス)

(単位:百万円)

売上高

	年度※	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結計	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
植物性油脂	FY2020	35,221	▲209	30,333	+2,133	14,987	▲1,326	2,714	+190	15,156	▲261	98,413	+527
	2019 前年同期	35,430	-	28,200	-	16,313	-	2,524	-	15,417	-	97,886	-
	FY2019	35,430	-	35,156	-	20,931	-	3,122	-	19,463	-	114,104	-
業務用チョコレート	FY2020	36,271	▲1,918	107,738	▲8,929	9,729	▲864	5,628	+2,837	3,076	▲403	162,445	▲9,278
	2019 前年同期	38,189	-	116,667	-	10,593	-	2,791	-	3,479	-	171,723	-
	FY2019	38,189	-	121,576	-	12,501	-	3,454	-	4,345	-	180,068	-
乳化・発酵素材	FY2020	48,693	▲10,144	-	-	9,208	▲558	11,664	+929	-	-	69,567	▲9,772
	2019 前年同期	58,837	-	-	-	9,766	-	10,735	-	-	-	79,339	-
	FY2019	58,837	-	-	-	12,778	-	13,577	-	-	-	85,192	-
大豆加工素材	FY2020	32,676	▲45	-	-	-	-	1,677	▲324	-	-	34,353	▲369
	2019 前年同期	32,721	-	-	-	-	-	2,001	-	-	-	34,722	-
	FY2019	32,721	-	-	-	-	-	2,638	-	-	-	35,360	-
売上高計	FY2020	152,863	▲12,316	138,071	▲6,796	33,925	▲2,748	21,685	+3,633	18,232	▲665	364,779	▲18,893
	2019 前年同期	165,179	-	144,867	-	36,673	-	18,052	-	18,897	-	383,672	-
	FY2019	165,179	-	156,732	-	46,211	-	22,792	-	23,809	-	414,727	-

上記売上高は外部顧客への売上高。

営業利益

	年度※	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結調整		グループ管理費用		連結計	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
植物性油脂	FY2020	4,450	▲176	1,927	▲804	1,091	▲234	167	+11	75	▲1,121	160	+72	-	-	7,872	▲2,252
	2019 前年同期	4,626	-	2,731	-	1,325	-	156	-	1,196	-	88	-	-	-	10,124	-
	FY2019	4,626	-	3,218	-	1,657	-	220	-	1,615	-	▲134	-	-	-	11,203	-
業務用チョコレート	FY2020	5,874	▲1,100	1,268	+2,043	349	▲516	▲166	▲232	233	▲132	48	▲1	-	-	7,608	+61
	2019 前年同期	6,974	-	▲775	-	865	-	66	-	365	-	49	-	-	-	7,547	-
	FY2019	6,974	-	▲352	-	1,100	-	111	-	469	-	22	-	-	-	8,324	-
乳化・発酵素材	FY2020	1,779	▲542	-	-	▲152	▲404	1,318	+263	-	-	73	▲94	-	-	3,018	▲777
	2019 前年同期	2,321	-	-	-	252	-	1,055	-	-	-	167	-	-	-	3,795	-
	FY2019	2,321	-	-	-	422	-	1,263	-	-	-	46	-	-	-	4,054	-
大豆加工素材	FY2020	2,986	▲165	-	-	-	-	331	▲196	▲126	▲103	▲22	▲298	-	-	3,169	▲763
	2019 前年同期	3,151	-	-	-	-	-	527	-	▲23	-	276	-	-	-	3,932	-
	FY2019	3,151	-	-	-	-	-	620	-	▲23	-	267	-	-	-	4,016	-
連結調整	FY2020	50	▲294	4	+5	5	▲33	19	▲19	120	+207	▲200	+133	-	-	-	-
	2019 前年同期	344	-	▲1	-	38	-	38	-	▲87	-	▲333	-	-	-	-	-
	FY2019	344	-	8	-	26	-	9	-	▲87	-	▲301	-	-	-	-	-
グループ管理費用	FY2020	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,756	+184	▲3,756	+184
	2019 前年同期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,940	-	▲3,940	-
	FY2019	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,000	-	▲4,000	-
営業利益計	FY2020	15,140	▲2,278	3,200	+1,245	1,294	▲1,187	1,670	▲172	303	▲1,148	58	▲191	▲3,756	+184	17,911	▲3,548
	2019 前年同期	17,418	-	1,955	-	2,481	-	1,842	-	1,451	-	249	-	▲3,940	-	21,459	-
	FY2019	17,418	-	2,874	-	3,206	-	2,225	-	1,974	-	▲100	-	▲4,000	-	23,598	-

※「2019 前年同期」は、「FY2020」の前年同月にあたる2019年4月 - 2020年3月の各社決算数値を参考値として記載。(ブラマー、豪州IFSを除く)

※「前年同期比」は「2019 前年同期」と「FY2020」の前年同月比での単純比較。

※「FY2019」は、決算期変更会社の2019年1月 - 2020年3月の15ヶ月の数値。

2-1:主な指標

大項目	項目	単位	備考	年度							
				2017	2018	2019 15ヶ月決算	2020(累計実績)				2021 予想
				1Q	2Q	3Q	4Q				
PL項目	営業利益	億円		205	185	236	43	73	135	179	180
	営業利益成長率	%		+4.0%	▲9.5%	-	+6.1%	▲19.6%	▲18.7%	*1	0.5%
	EBITDA	*2 億円		321	312	415	83	154	257	343	359
	設備投資	億円	有形固定資産の設備投資	147	159	180	45	100	154	208	220
	減価償却	億円	有形固定資産の減価償却費	100	110	130	29	58	87	118	130
	ROA	%	経常利益÷総資産 (期首と期末の平均値)	7.4%	5.5%	5.9%	*3 4.2%	3.8%	4.7%	4.8%	4.7%
	ROE	%	売上高純利益率×総資産回転率 ×財務レバレッジ	8.8%	7.3%	10.5%	7.3%	5.6%	7.5%	7.0%	7.0%
	売上高純利益率	%	当期純利益÷売上高	4.5%	3.8%	3.9%	3.4%	2.5%	3.2%	3.0%	-
	総資産回転率	回	売上高÷総資産 (期首と期末の平均値)	1.14	0.77	1.13	0.92	0.95	1.00	1.01	-
	財務レバレッジ	倍	総資産÷自己資本	1.7	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.2	-
ROIC	%	営業利益×(1-法人税率) ÷(期末株主資本+有利子負債)	6.7%	4.0%	5.1%	3.7%	3.2%	3.9%	4.0%	-	
BS項目	総資産	億円		2,720	3,905	3,674	3,615	3,572	3,609	3,585	3,612
	有利子負債	億円		566	1,605	1,462	1,502	1,458	1,433	1,313	1,263
	NET有利子負債	億円		436	1,392	1,276	1,277	1,197	1,164	1,108	1,050
	NET運転資本	億円		633	171	632	661	663	639	697	700
	自己資本比率	%		59.2%	40.1%	42.3%	42.5%	42.5%	42.3%	44.6%	46.2%
	負債比率	%		66.1%	147.9%	134.7%	133.8%	133.5%	134.4%	122.2%	114.3%
	のれん(広義)	億円	のれん(広義)とは、のれんに加え、商標権、 その他無形固定資産を含んだもの	196	605	527	504	490	480	466	435
	のれん償却額	億円		7	7	24	5	10	16	21	21
	のれん(広義)純資産比率	%		12%	38%	33%	32%	32%	31%	29%	26%
	D/Eレシオ	倍	有利子負債÷自己資本	0.4	1.0	0.9	1.0	1.0	0.9	0.8	0.7
Net D/Eレシオ	倍	Net有利子負債(有利子負債-現預金) ÷株主資本	0.3	0.9	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	
CF項目	営業キャッシュフロー	億円		282	226	371	70	174	265	382	320
	投資キャッシュフロー	億円		▲145	▲791	▲183	▲48	▲70	▲109	▲174	▲220
	フリーキャッシュフロー	億円		137	▲565	188	22	104	156	208	100
	財務キャッシュフロー	億円		▲135	655	▲207	14	▲31	▲76	▲199	▲95
	CCC	日	2018年度のCCCはプラマーを除く。 2019年度は15ヶ月決算を12ヶ月に換算し算出	103	105	113	128	118	110	107	103

*1 FY2020 4Qの営業利益成長率は、前年に決算期を変更した当該子会社の4Q期間が6ヶ月のため非表示

*2 過年度EBITDAは遡及修正した値を記載

*3 FY2020.1Q~3QのROA、ROE、ROICについては、年間換算した参考値を記載

※補足：主な設備投資

年度	主な投資項目	億円
2020	米州 油脂 新拠点設立	29
4Q累計	米州 プラマー設備投資	19
	欧州 水溶性えんどう多糖類の新工場設立	28
	日本 粒状大豆たん白 千葉新工場	12
	計	208
2021	米州 油脂 新拠点設立	11
計画	米州 プラマー設備投資	42
	米州 ハラルド新工場・設備投資など	25
	中国 生産ライン拡張	23
	計	220

株主還元

株主還元方針
・配当性向30-40%
・安定かつ継続的な配当の実施

1株当たりの配当金の推移 (単位：円)

年度	中間配当	期末配当	合計	配当性向
2013	13	13	26	27.4%
2014	13	17	30	27.6%
2015	17	18	35	32.6%
2016	22	22	44	31.2%
2017	23	25	48	30.0%
2018	25	25	50	37.1%
2019	27	29	56	29.4%
2020	26	26	52	40.6%
2021 予想	26	26	52	38.9%

3-1： 2021年度 連結業績予想

(単位：億円)

		通期			
		FY2020 実績	FY2021 業績予想	増減額	増減要因(対前期比較)
売上高	植物性油脂	984	1,075	+91	販売数量増や、原料価格上昇を受けた販売価格の上昇により増収の見通し。
	業務用チョコレート	1,624	1,762	+138	各エリアでの需要回復による販売数量増加により増収の見通し。
	乳化・発酵素材	706	803	+97	日本での需要回復や、中国での拡販による販売数量増加により増収の見通し。
	大豆加工素材	333	360	+27	大豆たん白素材を中心とした拡販により増収の見通し。
	合計	3,648	4,000	+352	
営業利益	植物性油脂	79	62	▲17	原料価格上昇による収益性低下や、米国の新工場の費用先行などにより減益の見通し。
	業務用チョコレート	76	89	+13	前期のプラマーのカカオ先物評価益は剥落も、増収要因により増益の見通し。
	乳化・発酵素材	27	38	+11	増収要因により増益の見通し。
	大豆加工素材	35	34	▲1	日本での拡販による費用先行に加え、欧州の新工場の費用先行により減益の見通し。
	グループ管理費用	▲38	▲42	▲5	
	合計	179	180	+1	
営業利益率		4.9%	4.5%	▲0.4pt	
経常利益		176	168	▲8	
親会社株主に帰属する当期純利益		110	115	+5	
●決算概要	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高：販売数量の増加に加え、原料の上昇による販売価格上昇などにより、全事業で増収の見通し。 ・営業利益：前期のカカオ先物評価益の剥落や、今期稼働予定の新工場に関連した費用の増加はあるが、販売数量の増加を主因に微増益の見通し。 				
●特記事項	※2021年度から大豆加工素材事業の豆乳およびUSS豆乳製品は、乳化・発酵素材事業に振り替えたことから、2020年度を遡及修正済み。				

3-2： 2021年度 連結業績予想（通期/事業別・所在地別マトリクス）

(単位：百万円)

売上高	年度 ※	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結計	
			前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比
植物性油脂	2021予想	35,700	+479	38,000	+7,667	16,400	+1,413	2,800	+86	14,600	▲556	107,500	+9,087
	2020実績	35,221	▲209	30,333	+2,133	14,987	▲1,326	2,714	+190	15,156	▲261	98,413	+527
	2019(4-3月 12ヶ月)	35,430	-	28,200	-	16,313	-	2,524	-	15,417	-	97,886	-
業務用チョコレート	2021予想	38,400	+2,129	114,100	+6,362	12,100	+2,371	7,900	+2,272	3,700	+624	176,200	+13,755
	2020実績	36,271	▲1,918	107,738	▲8,929	9,729	▲864	5,628	+2,837	3,076	▲403	162,445	▲9,278
	2019(4-3月 12ヶ月)	38,189	-	116,667	-	10,593	-	2,791	-	3,479	-	171,723	-
乳化・発酵素材	2021予想	52,500	+2,775	-	-	11,000	+1,792	16,800	+5,136	-	-	80,300	+9,701
	2020実績	49,725	▲10,794	-	-	9,208	▲558	11,664	+929	-	-	70,599	▲10,422
	2019(4-3月 12ヶ月)	60,519	-	-	-	9,766	-	10,735	-	-	-	81,021	-
大豆加工素材	2021予想	33,900	+2,256	-	-	-	-	2,000	+323	100	+100	36,000	+2,679
	2020実績	31,644	+605	-	-	-	-	1,677	▲324	-	-	33,321	+281
	2019(4-3月 12ヶ月)	31,039	-	-	-	-	-	2,001	-	-	-	33,040	-
売上高計	2021予想	160,500	+7,637	152,100	+14,029	39,500	+5,575	29,500	+7,815	18,400	+168	400,000	+35,221
	2020実績	152,863	▲12,316	138,071	▲6,796	33,925	▲2,748	21,685	+3,633	18,232	▲665	364,779	▲18,893
	2019(4-3月 12ヶ月)	165,179	-	144,867	-	36,673	-	18,052	-	18,897	-	383,672	-

上記売上高は外部顧客への売上高。

2019年度1Qより、欧州を「植物性油脂」と「業務用チョコレート」に分けて表示（従来は「植物性油脂」に含む）。

営業利益	年度 ※	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結調整		グループ管理費用		連結計	
			前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比		前期比
植物性油脂	2021予想	3,499	▲951	1,127	▲800	793	▲298	▲61	▲228	754	+679	48	▲112	-	-	6,160	▲1,712
	2020実績	4,450	▲176	1,927	▲804	1,091	▲234	167	+11	75	▲1,121	160	+72	-	-	7,872	▲2,252
	2019(4-3月 12ヶ月)	4,626	-	2,731	-	1,325	-	156	-	1,196	-	88	-	-	-	10,124	-
業務用チョコレート	2021予想	5,765	▲109	2,116	+848	798	+449	39	+205	137	▲96	33	▲15	-	-	8,888	+1,280
	2020実績	5,874	▲1,100	1,268	+2,043	349	▲516	▲166	▲232	233	▲132	48	▲1	-	-	7,608	+61
	2019(4-3月 12ヶ月)	6,974	-	▲775	-	865	-	66	-	365	-	49	-	-	-	7,547	-
乳化・発酵素材	2021予想	1,662	+202	-	-	274	+426	1,801	+483	-	-	39	▲34	-	-	3,776	+1,077
	2020実績	1,460	▲643	-	-	▲152	▲404	1,318	+263	-	-	73	▲94	-	-	2,699	▲878
	2019(4-3月 12ヶ月)	2,103	-	-	-	252	-	1,055	-	-	-	167	-	-	-	3,577	-
大豆加工素材	2021予想	3,040	▲265	-	-	-	-	644	+313	▲365	▲239	72	+94	-	-	3,391	▲97
	2020実績	3,305	▲64	-	-	-	-	331	▲196	▲126	▲103	▲22	▲298	-	-	3,488	▲662
	2019(4-3月 12ヶ月)	3,369	-	-	-	-	-	527	-	▲23	-	276	-	-	-	4,150	-
連結調整	2021予想	192	+142	-	▲4	-	▲5	-	▲19	-	▲120	▲192	+8	-	-	-	-
	2020実績	50	▲294	4	+5	5	▲33	19	▲19	120	+207	▲200	+133	-	-	-	-
	2019(4-3月 12ヶ月)	344	-	▲1	-	38	-	38	-	▲87	-	▲333	-	-	-	-	-
グループ管理費用	2021予想	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,215	▲459	▲4,215	▲459
	2020実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,756	+184	▲3,756	+184
	2019(4-3月 12ヶ月)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,940	-	▲3,940	-
営業利益計	2021予想	14,158	▲982	3,243	+43	1,865	+571	2,423	+753	526	+223	-	▲58	▲4,215	▲459	18,000	+89
	2020実績	15,140	▲2,278	3,200	+1,245	1,294	▲1,187	1,670	▲172	303	▲1,148	58	▲191	▲3,756	+184	17,911	▲3,548
	2019(4-3月 12ヶ月)	17,418	-	1,955	-	2,481	-	1,842	-	1,451	-	249	-	▲3,940	-	21,459	-

2019年度1Qより、欧州を「植物性油脂」と「業務用チョコレート」に分けて表示（従来は「植物性油脂」に含む）。

※2019（4-3月 12ヶ月）は日本と海外グループ会社（ブラマー、豪州IFSを除く）の決算期を2019年4月-2020年3月に統一した12ヶ月数値。比較は単純比較。

※2021年度から大豆加工素材事業の豆乳およびUSS豆乳製品は、乳化・発酵素材事業に振り替えたことから、2019年度、2020年度を遡及修正済み。

不二製油グループ本社（株） IR参考資料

2020年度（2021年3月期）

- 第4四半期 -

<u>ページ</u>	<u>項目</u>
1	表紙
2	FY2020 4Q Pickup：新型コロナウイルスの影響について
3	IR補足①：主要製品群の販売数量推移（前年同期比）
4	IR補足②：主要原料チャート（2021年3月末まで）
5	IR補足③：中期経営計画 / 主なトピックス

FY2020 4Q Pickup : 新型コロナウイルスの影響について

期初計画前提(20年5月時点)

6月末に感染拡大が収束するという前提に基づき、1Qは各エリアで収益が低下するも、2Qより徐々に需要は回復、下期には影響を織込まず策定。

修正計画前提(20年11月)

足元の状況を鑑み、各エリア、市場毎に影響が継続するという前提条件で計画を修正。

エリア	上期状況	下期影響見通し(2020年11月時点)	下期状況
日本	業務用チョコレート ・土産向け数量は大幅に減少も回復傾向。 (数量前年同期比:1Q ▲約70%、2Q ▲約50%) ・アイスや菓子は堅調。	業務用チョコレート ・土産向け数量は前年比▲50%程度で推移すると想定。 ・前期4Qの巣籠り特需は剥落。	業務用チョコレート ・土産向け数量は3Qは前年比▲20%、4Qは▲10%。(前年度3月はコロナ影響が現出。 今期は反動増で4Q3ヶ月の前年比の減少率は縮小) ・緊急事態宣言等の影響で、巣籠り需要は継続。
	乳化・発酵素材 ・外食(カフェ)、土産向けの需要減少により数量減少。 ・2Qは各市場で回復傾向。	乳化・発酵素材 ・外食(カフェ)向けは前年比▲20%、 土産向けは前年比▲50%の数量推移を想定。	乳化・発酵素材 ・外食(カフェ)向けは下期を通じて前年を下回り推移、土産向けは3Qは計画を上回ったが、 4Qは計画並みで推移。 ・デザートやケーキ需要は下期を通じて好調が継続。
	大豆加工素材 ・健康志向が高まり、大豆たん白素材(粉末状・粒状大豆たん白) が堅調。 ・外出機会の減少による飲料の販売減少により、機能剤は減少。	大豆加工素材 ・大豆たん白素材は、新工場稼働により堅調な販売を見込む。 ・飲料需要の緩やかな回復を想定。	大豆加工素材 ・健康志向の高まりの継続で、大豆たん白素材は下期を通じて堅調な推移。 一方、飲料需要の回復ペースは計画を下回った。
米国	植物性油脂 ・小売向け製品は安定も、外食向けの需要減少。	植物性油脂 ・小売向け製品は安定も、外食向けは低調が続く見込み。	植物性油脂 ・想定比で堅調に推移。
	業務用チョコレート(上期 2-7月) ・1Q(2-4月)は巣籠り需要が見られたが、2Q(5-7月)販売 数量減少。	業務用チョコレート(下期 8-1月) ・催事向けの進展は弱い、販売数量は前年並みまでの回復を見込む。	業務用チョコレート(下期 8-1月) ・一部業態での需要の回復に遅れはあるが、販売数量は前年並みで推移。
ブラジル	業務用チョコレート ・1Qは外食向け等、主要顧客の閉鎖により大幅な数量減少。 ・2Qは経済活動の再開により数量急回復、7月以降は 前年を上回る数量推移。	業務用チョコレート ・レアル安の進行による採算悪化を織込むも、例年並みの 販売数量を想定。	業務用チョコレート ・1-2月は堅調な推移も、感染拡大を受け3月より主要顧客の閉鎖による影響が現出。
東南アジア	業務用チョコレート/乳化・発酵素材 ・外出規制によりアイス、パン、デザート向け需要減少。	業務用チョコレート/乳化・発酵素材 ・回復鈍く新興国を中心に需要は弱い。販促進める。	業務用チョコレート/乳化・発酵素材 ・外出規制の影響による需要の前年割れは継続も、緩やかに回復。 ・巣籠りによる家庭内消費需要は堅調に推移。
中国	乳化・発酵素材 ・1Qはパン市場の需要減少により、製パン素材の販売減少。 ・2Qは市場の回復に加え、国慶節の国内需要が増加。	乳化・発酵素材 ・景況感は改善傾向。拡販める。	乳化・発酵素材 ・景況感の改善傾向が続く、ベーカリー市場ではほぼ影響は出ていない。 ・コロナを契機に消費者の安全安心へのニーズが高まり、ブランド価値のある差別化製品が 堅調に推移。
欧州	植物性油脂/業務用チョコレート ・土産、外食向けの数量減少。 ・2Qは回復傾向も前年を下回り推移。	植物性油脂/業務用チョコレート ・感染再拡大により、土産、外食向けの販売数量は前年を下回ると想 定。	植物性油脂/業務用チョコレート ・想定並みに進捗

IR補足①：主要製品群の販売数量推移（前年同期比）

セグメント	エリア	製品群	2017	2018年度 実績								2019年度 実績								2020年度 実績(*5)								2020年度 4Q（3か月） ポイント
				1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	Total	1Q	2Q	上期	3Q	4Q 海外 10-12 月	4Q 海外 1-3月	下期 (*3)	Total (*4) 15ヶ月 同月比	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	Total			
植物性 油脂	日本		99%	96%	98%	97%	96%	96%	96%	97%	97%	107%	102%	108%	108%	-	108%	105%	111%	98%	104%	98%	101%	99%	101%	需要安定しており堅調な推移。		
	米州		85%	104%	103%	104%	109%	93%	101%	102%	98%	103%	100%	107%	107%	110%	108%	105%	99%	84%	91%	86%	93%	90%	91%	前年割れも、家庭向け商品の需要は安定。		
	東南アジア	チョコレート用油脂	110%	114%	103%	109%	80%	101%	90%	98%	103%	96%	100%	96%	80%	95%	90%	94%	78%	78%	78%	96%	88%	92%	85%	需要の回復遅れ続く。		
	中国		114%	83%	103%	90%	96%	87%	91%	91%	73%	97%	83%	65%	83%	52%	68%	74%	98%	81%	89%	93%	112%	98%	93%	前年同期の落ち込みからの反動に加え、 需要も堅調に推移。		
	欧州		102%	92%	105%	98%	90%	90%	90%	93%	84%	83%	84%	78%	103%	93%	91%	88%	69%	86%	78%	80%	136%	103%	91%	3Qの期ずれ及び前年からの反動増。		
	合計		100%	107%	105%	106%	93%	98%	96%	100%	96%	97%	96%	94%	97%	96%	96%	96%	88%	84%	86%	91%	99%	95%	90%			
業務用 チョコレート	日本		102%	102%	91%	96%	99%	90%	95%	96%	93%	103%	98%	100%	102%	-	101%	100%	94%	94%	94%	95%	105%	100%	97%	アイス向けやスナック品等が堅調。		
	米州(ブラジル)		89%	93%	92%	92%	102%	117%	110%	101%	82%	131%	96%	105%	128%	105%	113%	106%	47%	114%	84%	100%	114%	106%	98%	3月は低調も、家庭向け需要は堅調。		
	東南アジア	チョコレート (カкао製品含む)	124%	104%	98%	101%	101%	107%	104%	103%	119%	127%	123%	106%	101%	98%	102%	110%	82%	92%	87%	95%	105%	100%	94%	コロナ影響続くも回復傾向。		
	中国		92%	141%	114%	127%	114%	121%	118%	122%	99%	104%	101%	106%	121%	82%	105%	103%	143%	194%	172%	156%	255%	190%	182%	ブラマー中国事業が加わったことに加え、 菓子向けが堅調に推移。※一部過及修正済み		
	欧州		105%	122%	131%	127%	120%	119%	120%	123%	123%	106%	114%	114%	95%	97%	102%	106%	77%	81%	79%	89%	110%	99%	88%	コロナ影響続くも回復傾向。		
	合計(*1)		101%	100%	96%	98%	105%	110%	107%	103%	95%	115%	104%	104%	111%	101%	106%	105%	79%	103%	92%	100%	113%	106%	99%			
	ブラマー(*2)	チョコレート (カкао製品含む)	-	-	-	-	-	-	-	107%	98%	102%	93%	91%	-	92%	97%	100%	82%	90%	102%	94%	98%	94%	生産性などの改善が遅れ下振れ※一部過及修正済み			
乳化・発酵 素材	日本	クリーム	104%	104%	101%	102%	94%	99%	96%	99%	107%	104%	105%	97%	96%	-	97%	101%	87%	97%	92%	102%	101%	101%	97%	カフェーション向け採用品増加や、 デザート市場の堅調な推移により増加。		
		マーガリン ショートニング	98%	96%	98%	97%	96%	92%	94%	96%	84%	85%	85%	82%	86%	-	84%	84%	82%	88%	85%	96%	97%	96%	90%	土産向けやパン向けの販売が減少。		
	東南アジア	クリーム	120%	125%	100%	111%	103%	114%	109%	110%	116%	116%	116%	130%	105%	85%	104%	110%	69%	109%	89%	99%	90%	96%	92%	専門店向け販売が堅調に推移したが、 インドのクリーム製造会社の譲渡により減少。		
	中国	マーガリン ショートニング	110%	95%	99%	97%	92%	122%	106%	103%	94%	88%	91%	83%	86%	77%	82%	86%	93%	107%	100%	105%	132%	115%	107%	ルート市場への積極拡販により増加。		
		フィリング	160%	161%	132%	145%	139%	141%	140%	142%	115%	114%	114%	98%	98%	72%	90%	99%	94%	112%	103%	104%	155%	124%	113%	ルート市場への積極拡販により増加。		
大豆加工 素材	日本	大豆たん白素材	103%	104%	104%	104%	105%	102%	104%	104%	101%	104%	103%	102%	109%	-	106%	104%	108%	108%	108%	106%	106%	106%	107%	プロテイン飲料やシリアル向けが堅調に推移。		
		大豆たん白食品	89%	83%	84%	83%	103%	105%	104%	93%	108%	102%	105%	98%	98%	-	98%	101%	93%	104%	99%	96%	101%	98%	99%	産業給食の需要低迷は継続も、コンビニ向け 新規採用増加により増加。		
		機能剤	103%	96%	107%	102%	91%	107%	99%	101%	96%	90%	93%	110%	83%	-	95%	94%	103%	88%	95%	89%	106%	97%	96%	飲料の需要低迷は継続も、需要落ち込みが 大きかった前年同期からは増加。		

注）製品区分定義の見直し等により、過年度の実数に変更がある場合は過及修正後数値を表示

*1:ブラマーの数値は除いて算出。

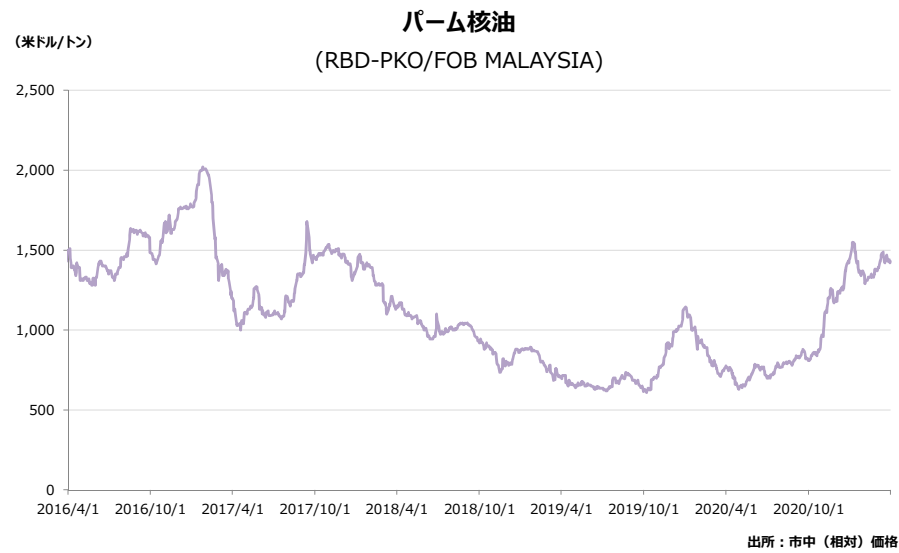
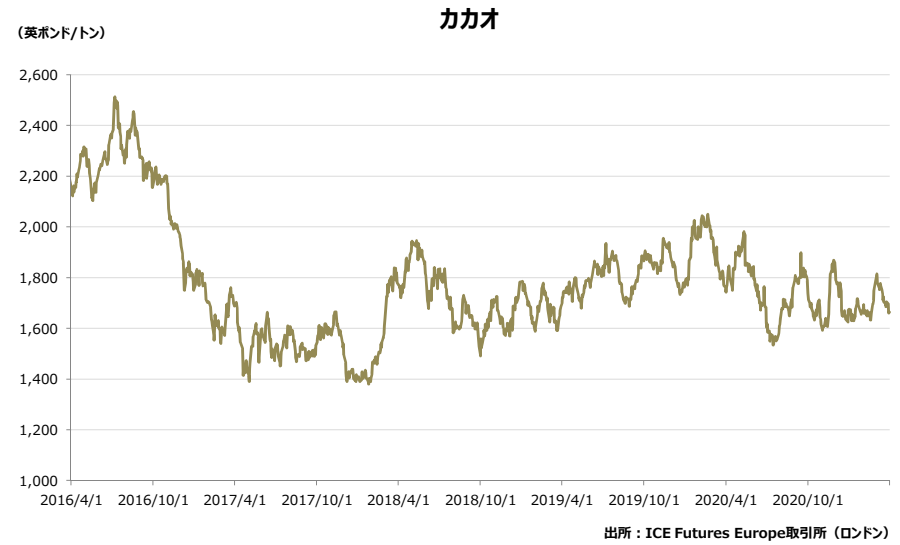
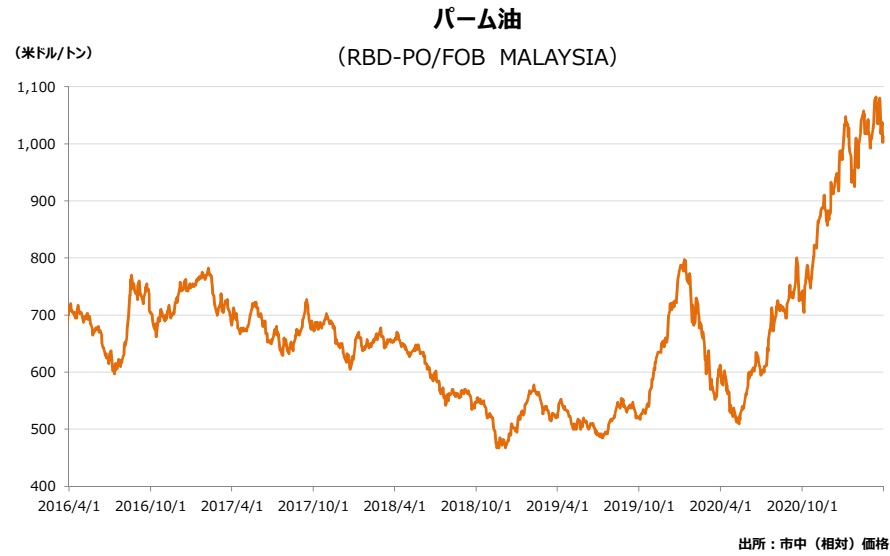
*2:ブラマーのP/L連結は2019年1Qから開始、参考値として連結前の同月期の販売数量実績対比の指数を掲載。

*3:2019年度下期（海外7-3月）については、日本等の3月決算の会社は10-3月を、12月から3月に決算期を変更した海外グループ会社は7-3月の前年同期間比と比較。

*4:2019年度については、従来より3月決算の会社の12ヶ月間の数量と、決算期を12月から3月に変更した海外グループ会社の15ヶ月間の数量の合計を、前年同月比と比較。

*5:2020年度については、2019年度に決算期を12月から3月に変更した海外グループ会社については、前年同月で比較。

IR補足②：主要原料チャート（2021年3月末まで）



IR補足③：中期経営計画 / 主なトピックス

● 中期経営計画（2017-2020）



	※基準年					(4か年の累計)	中計策定時 20年度目標
	16年度 実績	17年度 実績	18年度 実績	19年度 実績*1	20年度 実績		
ROE	8.3%	8.8%	7.3%	10.5%	7.0%	-	10.0%
売上高純利益率	4.1%	4.5%	3.8%	3.9%	3.0%	-	約5%
総資産回転率	107.5%	113.6%	77.0%	112.9%	100.5%	-	約115%
財務レバレッジ(倍)	1.8	1.7	2.5	2.4	2.2	-	約1.8倍
EPS(円)	140.8	159.9	134.7	190.5	128.1	-	EPS CAGR 8%以上
EPS成長率	31.2%	13.5%	▲15.7%	-	-	-	
営業利益(億円)	197	205	185	236	179	-	営業利益 CAGR 6%以上
営業利益成長率	16.9%	4.0%	▲9.5%	-	-	-	
株主還元（配当性向）	31.2%	30.0%	37.1%	29.4%	40.6%	-	配当性向 30-40%
営業キャッシュフロー(億円)	165	282	226	371	382	1,261	4か年累計 1,000億円
CCC(日)	110	103	105*2	113*3	107	-	CCC 10日間の短縮
売上債権(日)	74	76	-	62	66	-	
棚卸資産(日)	65	57	-	75	69	-	
仕入債務(日)	29	30	-	25	28	-	
設備投資(億円)	136	147	159	180	208	694	4か年累計 600-700億円
M&A	-	-	ブラマー・IFS	-	-	-	500億円の資金確保

*1：19年度実績は海外グループ会社（ブラマー、豪州IFSを除く）の決算期変更（12月→3月）に伴う15ヶ月決算数値を反映。

*2：18年度のCCCはブラマーを除く

*3：19年度のCCCは、15ヶ月決算適用海外グループ会社を12ヶ月換算し算出

● 2020年度 主なトピックス（日付はHPリリース公開日）

日付	Topics	日付	Topics
2020.5.7	温室効果ガス削減目標に関して「SBT イニシアチブ」の認証を取得	2020.10.9	創立70周年
2020.5.12	連結子会社の異動（トーラク株式会社の発行済株式の全てを譲渡）	2020.11.16	UPGRADE Plant based kitchen 期間限定で東京初上陸
2020.5.19	役員に対する業績連動型株式報酬制度を導入	2020.11.19	日本 I R 協議会 I R 優良企業特別賞 受賞
2020.6.4	児童労働撲滅、森林破壊防止に向け、サステナブル調達コミットメントを策定	2020.12.8	CDPより森林、気候変動、水セキュリティについて「トリプルA」評価を獲得
2020.6.18	第92回定時株主総会	2020.12.18	『消費者志向経営優良事例 消費者庁長官表彰（特別枠）』受賞
2020.6.23	「第5回 日本ベジタリアンアワード」で大賞を受賞	2021.1.22	代表取締役の異動（社長交代）に関するお知らせ
2020.6.30	責任あるパーム油調達に関する取組み状況を公表	2021.2.5	組織改定・人事異動のお知らせ
2020.7.3	「サステナビリティレポート2020」を公開	2021.2.9	CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」で最高評価の「リーダーボード」に選出
2020.8.20	非連結子会社（3F FUJI FOODS PRIVATE LIMITED）の異動（持分譲渡）	2021.2.12	「第23回 日経アニュアルレポートアワード」で優秀賞を受賞
2020.9.9	ジャパンタイムズ Satoyama & ESG アワード2020のESGの部において大賞を受賞	2021.2.25	GPfIの国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」に選定
2020.9.11	UPGRADE Plant based kitchenあふの環サステナウィーク参画	2021.3.4	「Plant Based Lifestyle Lab」の設立（設立は3月1日）
2020.9.17	「統合報告書2020」を発行	2021.3.4	「健康経営優良法人2021 大規模法人部門（ホワイト500）」に認定
2020.9.30	『Food Tech Studio - Bites!』参画に関するお知らせ	2021.3.11	シアナツのサステナビリティ・プログラム「Tebma-Kandu」に関するお知らせ
2020.10.1	継続的なDHA 297 mgの摂取が加齢に伴う認知機能の低下を抑制することを確認	2021.3.18	取締役候補者および監査役候補者に関するお知らせ・執行役員人事のお知らせ